

消費者啓発用ブラウザゲーム 「サギーハンター」リリース

擬人化したふくまるくんとともに、消費問題クイズを攻略してサギー軍団に立ち向かうブラウザ版ゲームをリリースしました。ゲームを攻略後表示される番号を消費生活センターの窓口で伝え、センターオリジナルグッズがもらえます(数量限定)。
※スマートフォン、タブレットは右の二次元コード、パソコンは市ホームページ(<https://www.city.ikeda.osaka.jp/soshiki/siminseikatsu/chiikikassei/shohiseikatsu/14736.html>) からプレイできます。



ゲームのホーム画面



市政トピックス

問い合わせは商工労働課 ☎754・6230

「オーブ・池田賞」受賞者決定

先駆的な活躍により、男女共同参画社会の実現に貢献された個人や団体・グループなどを表彰するもので、本年度の受賞者は、「ママの働き方応援隊 大阪池田校」に決まりました。

〈受賞理由〉

女性が出産後も仕事を通して社会とつながり、活躍するための仕組みをつくり、子育て中の母親だからこそできる働き方を創出されました。また、講座などの開催により、子育て中でも社会とつながれることを広く伝え、孤立するのではなく、社会に出ていくことを推進した点が評価されました。



問い合わせは人権・文化国際課 ☎754・6231

—自分たちのまちは自分たちでつくろう— 「地域分権」4年度提案事業

各地域コミュニティ推進協議会から、4年度提案事業の具体的な予算案が提出されました。現在、本市ではこれらの提案に基づき、新年度予算案の編成作業を進めています（提出された予算案は3月の市議会に上程し、審議されます）。

※各協議会のこれまでの取り組みなどは市地域分権ホームページ（[HPhttp://ikedabunken.com/](http://ikedabunken.com/)）をご覧ください。

地域	主な提案内容
池田	地域掲示板設置事業、「ちいさな絵本館」推進事業
秦野	農業体験学習事業、自然学習講習会・昆虫育成事業
北豊島	防犯灯強化事業、子育て支援事業
くれは	地域内会館設備改修事業、道路安全対策事業
石橋	公園整備事業、地域防災体制強化等事業
五月丘	防犯カメラ維持管理事業、コミュニティサロン設置事業
石橋南	地域内会館設備改修事業、今井水路改修事業
鉢塚・緑丘	緑丘小学校体育館整備事業、地域イベント開催事業
神田	街路灯強化事業、神田地域コミュニティ広報事業
ほそごう（細河）	細河高齢者等配食サービス事業、体験学習支援連携事業
ほそごう（伏尾台）	多世代交流支援事業、伏尾台地域送迎サービス事業

問い合わせはコミュニティ推進課 ☎754・6641

寄せ植えコンテスト入賞者決まる!

3年11月6日、7日に池田城跡公園で開催された寄せ植えコンテストの受賞者が決まりました。色鮮やかな花を数種類使って、日本庭園に映える作品が44点並びました。その中から、受賞された皆さんです。

- 【金賞】 松本五月
- 【銀賞】 西山由利子
- 【銅賞】 田中誠
- 【池田市緑化推進委員会会長賞】 武田登紀子
- 【花とみどり賞（緑のセンター賞）】 西垣吉子
- 【大阪府立園芸高等学校賞】 板井記己夫
- 【池田城跡公園賞】 今北佳都子



会場の様子



金賞の作品



表彰式の様子

問い合わせは公園みどり課 ☎754・6686

令和2年度のごみについて

本市は平成21年度に策定した池田市一般廃棄物処理基本計画で令和2年度までにごみの排出量を平成20年度と比較して20%削減することを目標にしてきました。今回は2年度の状況についてお知らせします。

今後は、3年3月に改訂した第3期池田市一般廃棄物処理基本計画に基づき、17年度までに、家庭系および事業系ごみの総排出量を令和元年度比14%削減することを目標として、引き続きごみ減量に向けた各種施策を推進します。

■ごみの排出量は？

2年度のごみ排出量は3万1,206tでした。これは市民1人が1日当たり825gを排出していることになり、平成20年度と比較すると10.7%減少しています。

■ごみ処理に係る経費は？

2年度のごみの収集・処理経費は12億4,290万円で、市民1人当たり1万1,994円の費用がかかっています。ごみ処理経費の一部には、指定袋と粗大ごみ処理券の販売収入が使われています。

■リサイクルの状況は？

2年度のリサイクル量は3,859t、リサイクル率は12.4%でした。そのうち、子ども会などが実施している集団回収は1,204tで、全リサイクル量の約31.2%を占めています。

■家庭ごみの減量にご協力をお願いします！

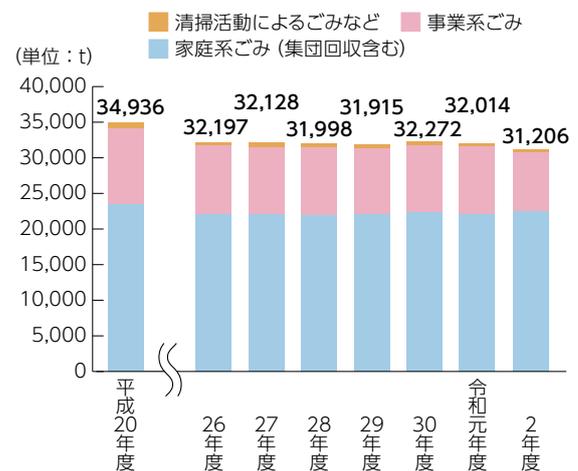
平成18年度の指定袋制導入直後に家庭ごみの排出量は大きく減少しましたが、その後はほぼ横ばいとなっています。1人当たり1日に排出するごみを100g減量した場合、市全体で年間3,782tのごみ減量と1億5,064万円のごみ収集・処理経費の削減が見込めます(下表参照)。

家庭で実践できるごみ減量施策として、「生ごみのひと絞り」があります。最も多い家庭ごみは「燃えるごみ」であり、特に大きな割合を占める生ごみはその80%が水分といわれています。各家庭で生ごみを捨てる前に、「ぎゅっ」と絞るだけで、ごみの排出量や収集・処理経費の削減に大きな効果が期待できます。ぜひ皆さんの生活様式に見合った方法でご協力をお願いします。

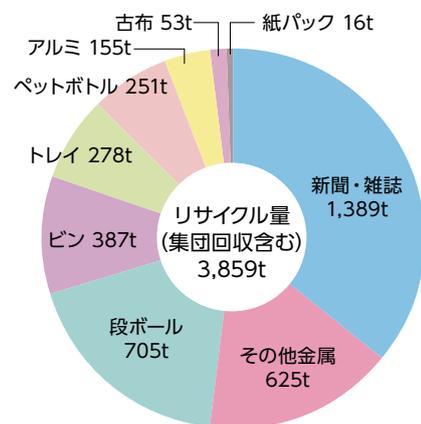
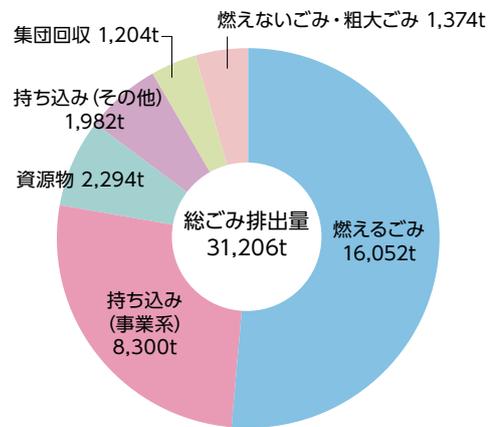
	年間	市民1人当たり換算
ごみの排出量	3万1,206t	301kg
1人1日100gのごみ減量をした場合のごみの排出量	2万7,424t	265kg
ごみの収集・処理経費	12億4,290万円	1万1,994円
1人1日100gのごみ減量をした場合のごみの収集・処理経費	10億9,226万円	1万541円

※表中の数字は端数処理をしています。

■ごみ総排出量の推移



■総ごみ排出量・リサイクル量



問い合わせは環境政策課 ☎754・6240

確定申告について ～豊能税務署から～

3年分の所得税および復興特別所得税、贈与税の申告・納期限は3月15日(火)、消費税および地方消費税の申告・納期限は3月31日(木)です。

●パソコン・スマホから確定申告

所得税および復興特別所得税の確定申告には、パソコンやスマホから簡単に申告書が作成できる国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」をご利用ください。

ID・パスワードを取得されている方は、マイナンバーカードやICカードリーダーがなくても、ご自宅などからe-Taxで提出できます。詳細は国税庁ホームページをご覧ください。



確定申告書等作成コーナー



●申告書の作成・相談を希望する方

同税務署確定申告書作成会場は、2月16日(水)から開設します(土・日曜日、祝日を除く。ただし、2月20・27日(日)は開設)。相談受付時間は午前9時～午後4時ですが、入場制限や早めに受け付けを終了する場合があります。また、パソコン操作・申告書の作成は、ご自身でお願いしています。

- ・来場の際はマスクを着用し、感染症対策にご協力ください。
- ・会場の入場には「入場整理券」が必要です。
- ・入場時の検温チェックにご協力ください。体調の優れない方は、入場をお断りします。
- ・筆記用具はありません。ボールペンや計算器具を持参してください。
- ・滞在時間短縮のため、医療費控除の明細書の作成・集計(領収書は自宅で保存)、配当金関係書類の集計、収支内訳書・青色申告決算書の作成など、事前準備をお願いします。

※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。昼休みの時間帯は、少人数で対応しています。

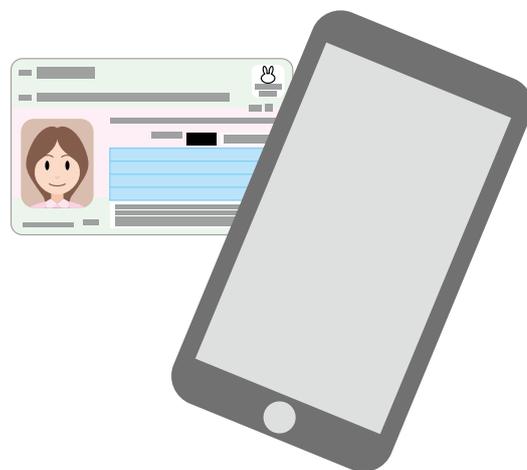


●1月からスマホ申告がさらに便利に

スマホのカメラで源泉徴収票を自動入力できます。スマホのカメラで給与所得の源泉徴収票を撮影すれば、金額や支払者情報などが自動で入力されます。

パソコンの画面に表示された2次元バーコードをスマホ(マイナンバーカード読取対応)で読み取れば、マイナンバーカードを使ってICカードリーダーがなくてもe-Taxで送信できます。

スマホ専用画面の対象範囲が拡大されました。対象所得が給与所得、雑所得、一時所得に加え特定口座による株式等の譲渡所得等、上場株式等に係る繰越損失等が対象になりました。



問い合わせは豊能税務署 ☎751・2441